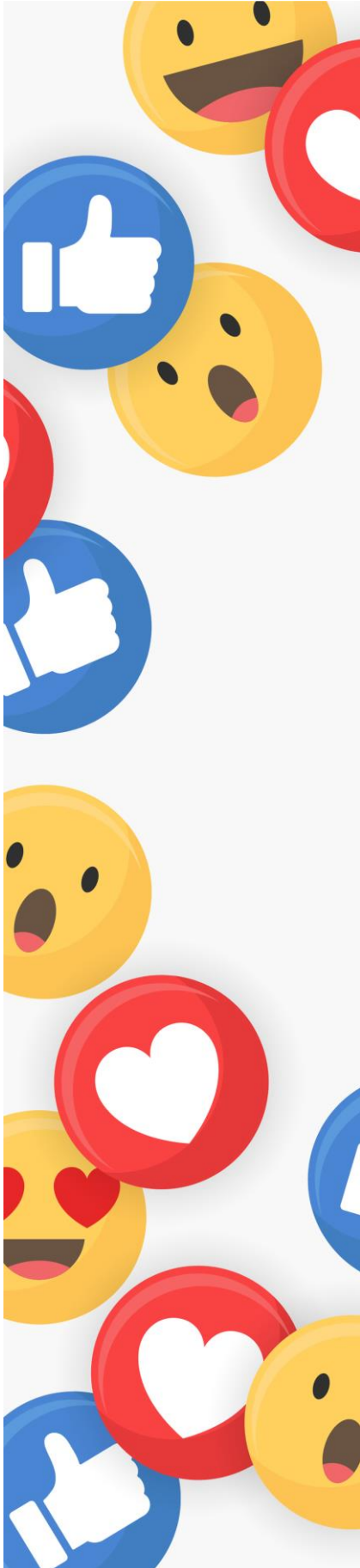


Full Speed

月刊SNSレポート 2022年11月号

Monthly **SNS** Report Vol.040



03 News

04 各媒体最新情報紹介

10 Release

12 ソーシャルマーケティング事業部
Twitterアカウントのご紹介

SNS最新ニュースまとめ

SNSに関連する最新ニュースをご紹介します。

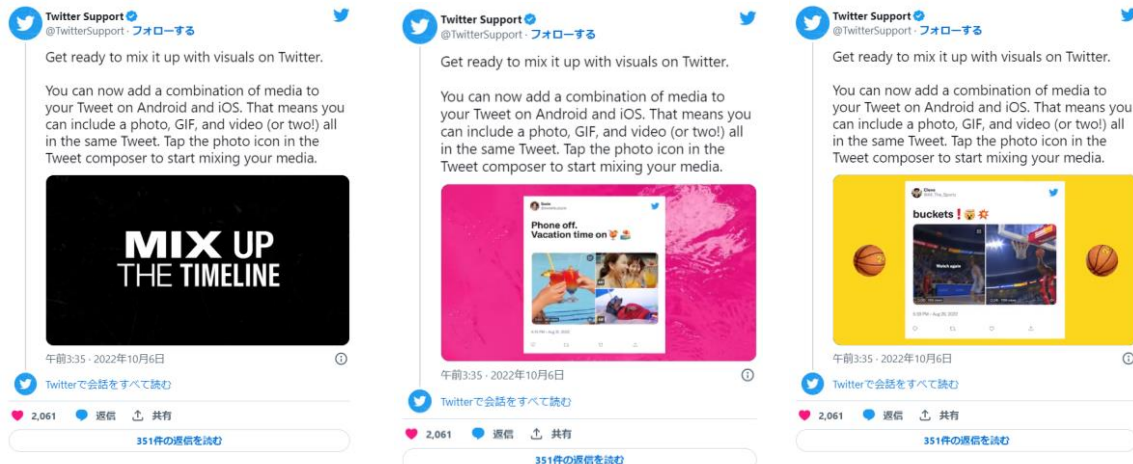
| 日付 | SNS媒体 | 概要 | 詳細 |
|-------|--|---|------|
| 10/7 |  Twitter | <p>▶1つのツイートに動画、画像、GIFを同時に添付できるように 1つのツイートに動画、GIF、画像を同時に4つまで添付できるようになりました。</p> | P.04 |
| | | https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/product/2022/introducing_mixed_media_videos_images_gifs_together_one_tweet | |
| 10/10 |  YouTube | <p>▶新機能「ハンドル」が全チャンネルで利用可能に 「ハンドル」とはハンドルネームのようなもので、このアップデートによりクリエイターは自分独自のハンドルを所有できるようになります。</p> | P.05 |
| | | https://growthseed.jp/experts/sns/youtube-introducing-handles/ | |
| 10/31 |  LINE | <p>▶LINE公式アカウントで料金プラン改定 今後の方針を踏まえて、2023年6月（予定）に料金プランの改定を行うと発表しました。この新プランの適用対象国は日本のみとのこと。</p> | P.06 |
| | | https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2022/4382 | |
| 11/3 |  Facebook | <p>▶プロフェッショナルモードの実装が開始 世界中のFacebookアカウントで「プロフィールカテゴリ」「インサイト」「プロフェッショナルダッシュボード」「収益化」が実現されるようになるとのことです。</p> | P.07 |
| | | https://about.fb.com/news/2022/11/new-creators-tools-facebook-and-instagram/ | |
| 11/3 |  Instagram | <p>▶クリエイターのビジネス展開のため新ツールをリリース クリエイターのための3つの方法をご紹介します。 ①デジタルコレクティブル ②オーディエンスサポート ③サブスクリプション</p> | P.08 |
| | | https://about.fb.com/news/2022/11/new-creators-tools-facebook-and-instagram/ | |
| 11/6 |  Twitter | <p>▶Twitter Blue有料会員に「認証バッジ」付与開始を発表 同社を買収したイーロン・マスク氏の方針で、月額7.99ドルの有料アカウントに対し、認証済みバッジの付与をアメリカ中間選挙終了後以降に開始すると発表しました。</p> | P.09 |
| | | https://twitter.com/elonmusk/status/1588968632398548992?s=20&t=5cr5z3wOeKlX5oZpul2zDA | |

【Twitter】1つのツイートに動画、画像、GIFを同時に添付できるように

トピックス

Twitter社は10月7日（日本時間）、「画像」や「動画」「GIF」など、多種類のビジュアルコンテンツを1つのツイートにまとめることができるようになったと発表しました。今回のアップデートでは、1つのツイートに動画、GIF、画像を同時に4つまで添付できるようになりました。

複数のビジュアルコンテンツを1つのツイートに



出典：

https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/product/2022/introducing_mixed_media_videos_images_gifs_together_one_tweet

Twitter社は、「動画」「画像」「GIF」の複数コンテンツを、1つのツイートにまとめて投稿できるようになったとリリースしました。以前までのビジュアルコンテンツは、「画像」は4枚まで、「動画」や「GIF」はそれぞれ1枚まで、と決められた枚数のみ投稿が可能でした。今回のリリースで多くのTwitterアカウントはよりオリジナリティのある発信が出来るようになると想定されています。

こちらの投稿方法は非常に簡単です。ツイートを作成する際、画像もしくはGIF画像アイコンをタップし、投稿したいコンテンツを選択します。1つのツイートに動画、画像、GIFなど最大4つのコンテンツを追加できます。現在iOSおよびAndroidで作成可能です。

Twitter社では、企業アカウントやクリエイターがより自由な表現ができるよう取り組みが進んでいます。1つのツイートに複数のビジュアルコンテンツをのせる事で、企業アカウントやクリエイターは140文字以上の表現方法を手に入れることができるため、今後の各方面のツイートが楽しみですね。

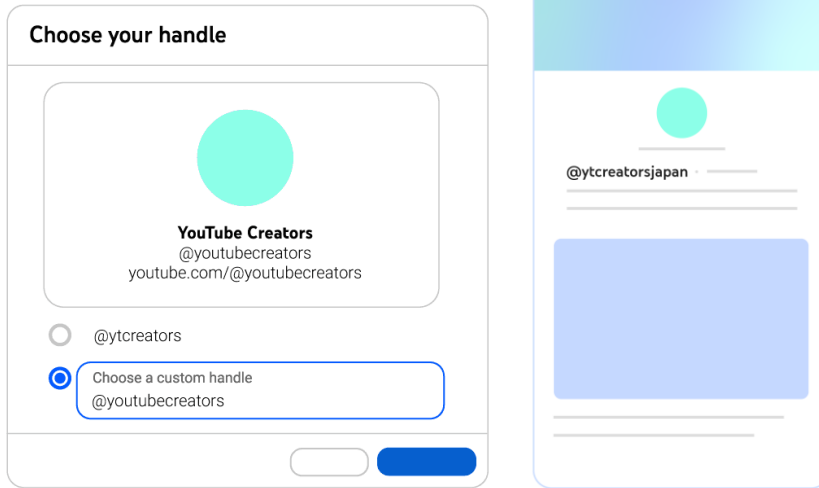
弊社でも、複数のビジュアルコンテンツにてツイートするご提案をしておりますので、ご興味がある方はぜひお問い合わせくださいませ。

【YouTube】新機能「ハンドル」が全チャンネルで利用可能に

トピックス

YouTubeは10月10日（日本時間）、新たに「ハンドル」の導入を発表しました。「ハンドル」とはハンドルネームのようなもので、このアップデートによりクリエイターは自分独自のハンドルを所有できるようになり、自分のコンテンツをより分かりやすく視聴者に提供できるようになります。

固有に所有できるアカウント名：新機能「ハンドル」



出典：<https://growthseed.jp/experts/sns/youtube-introducing-handles/>

10月10日（日本時間）YouTubeは、新機能である「ハンドル」を発表しました。これまでYouTubeには、InstagramやTwitterなどでいう、アカウントを特定するための「@ユーザー名」というIDのように、個人を特定するためのハンドルネームが存在しませんでした。しかし今回のアップデートにより、YouTubeにも各SNSでいう「@ユーザー名」と同じ役割を担う「@ハンドル」が各クリエイターに付与されることになりました。これによって、例えば「チャンネル」と「ショート動画」の2つを公開しているクリエイターはそのどちらのコンテンツ再生画面にも自分のハンドルが表示されるようになり、同一のクリエイターによる制作物であることが簡単に分かるようになるため、なりすまし防止としても活用が可能です。

この「ハンドル」ですが、既にカスタムURLを持っていれば、URLの固有の部分が自動でハンドルになります。カスタムURLを設定していなかったり、別のものに変えたい場合、新しいハンドルを選択するか自動生成ハンドルを使用することで変更が可能です。2022年11月14日までにクリエイターがハンドルを選択しなかった場合、自動的にハンドルが割り当てられると通知がありました。

ハンドルを設定したクリエイターには「youtube.com/@handle」という形で、カスタムURLが自動作成されます。以前は100人以上のチャンネル登録者を持つクリエイターのみがカスタムURLの資格を持っていましたが、今回のアップデートで全てのクリエイターに適用されたため、これまで以上にYouTube動画クリエイターの誰もが視聴者にコンテンツ提供しやすい環境を手に入れることになります。

視聴者としても好きなクリエイターのコンテンツを簡単に表示できるようになるため、両者にとってメリットのあるアップデートと言えます。

【LINE】LINE公式アカウントで料金プラン改定

トピックス

LINE社は10月31日（日本時間）、LINE公式アカウントにおいて、今後さらに企業・店舗とユーザーとの接点強化や双方向の深い繋がりを生み出せるサービスを目指すため、2023年6月（予定）に料金プランの改定を行うと発表しました。この新プランの適用対象国は日本のみとのこと。

2023年6月（予定）から【3つの新料金プラン】へ改定

| | フリープラン | ライトプラン | スタンダードプラン |
|---------------|--------|---------|-----------|
| 月額固定費（税別） | 0円 | 5,000円 | 15,000円 |
| 無料メッセージ通数(月) | 1,000通 | 15,000通 | 45,000通 |
| 追加メッセージ料金（税別） | 不可 | 5円/通 | ~3円/通 |

| チャット活用 | メッセージ配信活用 | |
|--------------------------------|----------------------------------|---|
| コミュニケーションプラン | ライトプラン | スタンダードプラン |
| 月額固定費 ¥0 | 月額固定費 ¥5,000 (税別) | 月額固定費 ¥15,000 (税別) |
| ☐ 無料メッセージ 200通 ☐ 追加メッセージ 不可 | ☐ 無料メッセージ 5,000通 ☐ 追加メッセージ 不可 | ☐ 無料メッセージ 30,000通 ☐ 追加メッセージ ~¥3/通 (税別) |
| メッセージ配信・チャットを含む基本機能* | | |

出典：<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2022/4382>

LINE社は今後、企業・店舗とユーザーとの双方向の深い繋がりを生み出せるサービスを目指し、下記のような取り組みを進め、以下の今後の方向性を見据え、2023年6月（予定）に「LINE公式アカウント」の料金プランを改定すると発表しました。

- ①「LINE公式アカウント」上のサービス利用情報やアンケート結果などのユーザーデータとの紐づけによる、より高度なメッセージ配信の最適化（全てユーザー許諾済みのデータ）
- ②PayPayやYahoo! JAPANなどのZHDグループ各社サービスとの連携によるユーザー接点の強化
- ③業種特化型パッケージプランの提供

この新料金プランは、One to Oneチャットを主に利用し、ユーザーひとりひとりと個別コミュニケーションを目的とした「コミュニケーションプラン」、友だち数増加によるユーザー全体への情報発信やリーチを目的とした「ライトプラン」「スタンダードプラン」の3つの新料金プランから選択することが可能となります。料金プラン改定日時点で利用中のアカウントについては、その時点で利用中または選択中の現行の料金プランに相当する新料金プランが自動的に適用される予定とのこと。

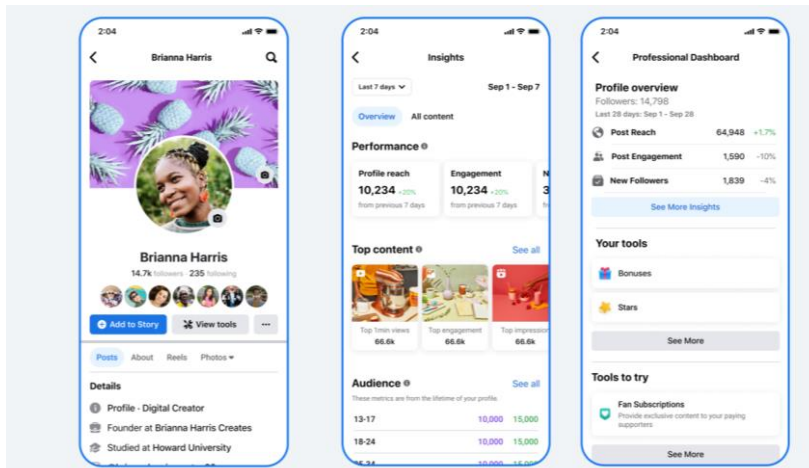
詳細は今後2023年2月頃にまた発表があるとのことでしたので、リリースされ次第、ご共有できればと思います。

【Facebook】プロフェッショナルモードの実装が開始

トピックス

Meta社は11月3日（日本時間）、昨年末から米国内一部でテストされていたFacebookでの「プロフェッショナルモード」がついに世界中で設定可能になったことをブログにて発表しました。このリリースにより、各アカウントで「プロフィールカテゴリ」「インサイト」「プロフェッショナルダッシュボード」「収益化」が実現されるとのことです。

Facebookプロフィールのプロフェッショナルモード



出典：<https://about.fb.com/news/2022/11/new-creators-tools-facebook-and-instagram/>

昨年2021年12月頃、Meta社は、米国エリアのみで「プロフェッショナルモード」のテストが実施されることをリリースしていましたが、ついに世界中のクリエイター・アカウントが、個人的なFacebook体験を維持しながら、パブリックな存在感を構築できる新しいプロフィール設定「プロフェッショナルモード」を、Facebookプロフィール向けに提供開始すると発表しました。

プロフェッショナルモードは、クリエイターやクリエイターを目指す人たち向けに、個人のプロフィールからグローバルなコミュニティを形成するための機会を提供する目的があります。

主な追加機能としては、「プロフィールカテゴリ」「インサイト」「プロフェッショナルダッシュボード」「収益化」が挙げられ、このプロフェッショナルモードでは、スター、Facebookリール広告、インストリーム広告、リールプレイを通じて収入を得ることも可能となります。また、コンテンツや視聴者分析、教育リソースなどにもアクセスできるようになります。

▼「プロフェッショナルモード」をオンにする方法

- ①自分のプロフィールを開きます。
- ②プロフィールのヘッダーにあるプロフィールアクションメニューの[...]ボタンをクリックします。
- ③[プロフェッショナルモードをオンにする]を選択します。

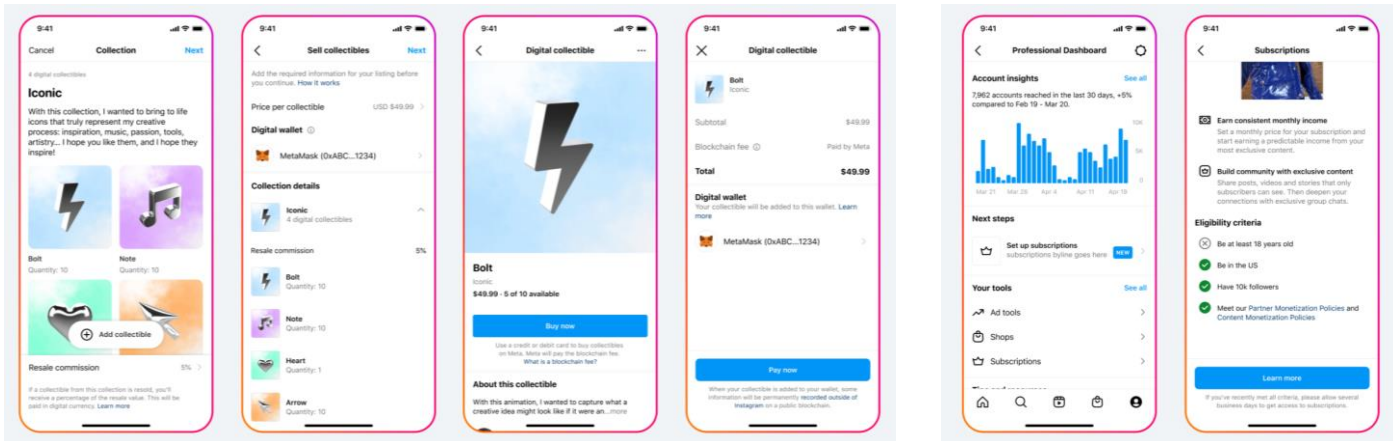
※オフにする際は③にて「オフにする」を選択する

【Instagram】クリエイターがビジネスを展開するための新ツールをリリース

トピックス

Meta社は11月3日（日本時間）、クリエイターがInstagramでビジネスを展開するための新ツールをご紹介します。クリエイターが自分のNFTを作り、Instagram上などで販売する方法を導入していることをリリースしました。①デジタルコレクティブル ②オーディエンスサポート ③サブスクリプションなど、様々な手法を解説します。

デジタルコレクティブルのアップデート（左図）とサブスクリプション（右図）



出典：<https://about.fb.com/news/2022/11/new-creators-tools-facebook-and-instagram/>

Meta社では、クリエイターがファン（視聴者）を獲得し、コミュニティを成長させ生計を立てるためのプロダクトを開発しています。今回のリリースでは、Instagram上でクリエイターが収入を得るための方法を発表しました。

①デジタルコレクティブルのアップデート

クリエイターは近々、独自のデジタルコレクティブルを作成し、Instagram内外で販売することが可能となります。クリエイターは、Polygonブロックチェーンでの制作から販売までが実現し、ユーザーはInstagram内で直接デジタルコレクティブルを購入することが可能です。この新機能は、まず米国の少人数のクリエイターでテストしており、徐々に拡大する計画とのことです。また、デジタルコレクティブルの種類を動画にも拡大し、ブロックチェーンとウォレットに加え、SolanaブロックチェーンとPhantomウォレットにも対応する予定とのこと。

②クリエイターのためのオーディエンスサポート

Instagramでは今後、お気に入りのクリエイターに感謝の気持ちを伝えることが容易になり、クリエイターのコミュニティ強化やビジネス構築に貢献していくとのこと。

③Instagramでのサブスクリプション

より多くのクリエイターが多くの収入を得て、ファンとより繋がることができるよう、米国内の全てのクリエイターにサブスクリプションの実装を拡大しました。2022年始めにテスト実装して以来、コール・スプラウス (@colesprouse)、アラン・チョウ (@alanchikinchow)、スカイ・ジャクソン (@skaijackson) などのクリエイターがこの機能を利用して、ファンと更に親密になっていることが確認されています。

今後も、多くのクリエイターの活躍が見られ、ますます企業アカウントとも連携していくことが想定されますね。

【Twitter】 Twitter Blue有料会員に「認証バッジ」付与開始を発表

トピックス

Twitter社は11月6日（日本時間）、同社を買収したイーロン・マスク氏の方針で、月額7.99ドル（約1200円）のサブスク有料アカウントに対し、認証済みバッジの付与を開始すると発表しました。これまで企業や著名人のアカウントが本物であることを示すために付与していた青色のチェックマークですが、会員費を支払えば誰でも手に入るようになるとのこと。

Twitter Blue（サブスク有料会員）であれば認証バッジが手に入るように

 **Elon Musk** ✓
@elonmusk · フォローする

返信先: @BillyM2kさん

Far too many legacy "verified" checkmarks were handed out, often arbitrarily, so in reality they are *not* verified. You can buy as many as you want right now with a Google search.

Piggybacking off payment system plus Apple/Android is a much better way to ensure verification.

午前3:56 · 2022年11月6日

1.2万 返信 共有

1,042件の返信を読む

 **Elon Musk** ✓
@elonmusk · フォローする

返信先: @SirineAtiさん, @BillyM2kさん

As soon as we confirm it's working well in the initial set of countries and we have the translation work done, it will roll out worldwide

午前4:10 · 2022年11月6日

4,242 返信 共有

357件の返信を読む

出典：<https://twitter.com/elonmusk/status/1588968632398548992?s=20&t=5cr5z3wOeKlX5oZpul2zDA>

Twitter社は、新たにオーナーとなったイーロン・マスク氏の方針に従い、月額7.99ドル（約1200円）の「Twitter Blue」有料アカウントに対し、認証済みバッジの付与を開始すると発表しました。またこの仕様変更は、2022年11月8日（日本時間）のアメリカ中間選挙終了後以降に実装されるということです。

その他、「Twitter Blue」では、広告契約を半分に減らすほか、返信や検索での優先権を与え、より長編の動画を投稿できる機能も強化するということです。現在、サブスク有料会員の「Twitter Blue」の利用可能な地域は、米国とカナダ、オーストラリア、ニュージーランド、英国のみとなりますが、いずれ全世界で利用できるようになるとマスク氏がツイートしているため、日本でも実装される未来は遠くないことが想定されます。

現時点で認証バッジを保有しているTwitterアカウントは、90日以内に料金を支払わなければ、認証バッジを失ってしまうということも発表されました。

また、同氏は『他人になりすましたアカウントは永久に凍結する』という方針を発表し、現在実施しているアカウント凍結前の警告を、今後は行わないということです。つい先日でも、多くのフォロワーを抱える著名人が同氏になりすましたため、アカウントを凍結されてしまったことも確認されています。

企業アカウントにとっても、月額を支払って有料会員になれば、より認知されやすい認証バッジを手に入れブランディングや認知拡大をはかることができると考えられますが、同時に付与ハードルも下がったため、認証バッジの存在意義が懸念されることが予想されます。今後のTwitter社と各企業の動きに注目です。

2022年11月17日(木) フルスピード開催セミナー

BtoB企業向け SNSマーケティング戦略セミナー ～ターゲット顧客のLTV向上を実現するSNS活用戦略とは～

「BtoB企業向け SNSマーケティング戦略セミナー」と題した無料オンラインセミナーを
2022年11月17日（木）11時より開催いたします。

▼お申込みは下記 Web ページにて受け付けております。11月15日（火）18時まで受付可能
<https://growthseed.jp/seminar/20221117-sns/>

▼弊社開催セミナー一覧
<http://www.fullspeed.co.jp/news/newest/seminar/>

■本セミナーはこのような方におすすめです
以下をお考えのBtoB企業のご担当者様、SNSアカウント運用担当者様、ブランド責任者様

- ・ SNSマーケティングの実施を検討している
 - ・ SNS活用の戦略設計に課題を感じている
 - ・ 既にSNSアカウントを開設しているが現状の方針や発信すべきコンテンツに悩まれている
- ※恐れ入りますが、同業他社さまのご参加はご遠慮いただく場合がございます。

■セミナー内容

- 11時00分～11時03分 ご挨拶・プログラム説明
11時03分～11時40分 顧客のLTV向上を実現する、BtoB企業のSNS活用戦略とは
(株式会社フルスピード 小野寺翼)
11時40分～11時50分 弊社サービス紹介
11時50分～12時00分 アンケートご回答

※本セミナーでのコンテンツ内容、スケジュールは変更になる場合がございます。

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company



オンライン開催・参加無料

＼ **BtoB企業向け** ／

SNSマーケティング戦略セミナー

～ターゲット顧客のLTV向上を実現するSNS活用戦略とは～

2022.11.17 木 11:00～12:00

株式会社フルスピード
マーケティング部
マーケティンググループ
小野寺 翼



2022年11月29日(火) フルスピード登壇セミナー

7社共催動画マーケティングカンファレンス2022 『TikTokマーケティングの活用法』をテーマに当社社員が登壇いたします！

2022年11月29日（火）に株式会社エビリーが主催するオンラインセミナー「動画マーケティングカンファレンス2022」に当社社員が登壇しますことをお知らせいたします。

▼お申込みは下記 Web ページにて受け付けております。11月28日（月）15時まで受付可能
https://sb-kamuitracker-seminar.ourservice.jp/ab/1129mc_f

▼弊社開催セミナー一覧
<http://www.fullspeed.co.jp/news/newest/seminar/>

- 本セミナーはこのような方におすすめです
 - ・自社商品を持つ企業のマーケティング担当者
 - ・SNS（TikTok、Instagram、YouTube）やSNS広告で動画を活用し集客や商品の売上向上につなげたい方
 - ・動画を活用したマーケティングを始めたいが、何から始めていいかわからない方

■セミナー内容

- 13:00～13:05 ご挨拶・プログラム説明（株式会社エビリー）
- 13:05～13:30 『ライバーと動画クリエイターで、コンテンツマーケティング』（株式会社サムシングファン）
- 13:30～13:55 『指名検索を最大化する運用型テレビCM活用方法』（ノバセル株式会社）
- 13:55～14:20 『ブランドを記憶させるコツ?心を動かす、動画マーケティングの活用術』（株式会社NewsTV）
- 14:20～14:45 『認知拡大?ファン化2023年に企業がやるべきリアル・インスタライブの活用方法』（株式会社SAKIYOMI）
- 14:45～14:55 休憩
- 14:55～15:20 『今話題のTikTokを攻略！TikTokマーケティング活用法とは？』（株式会社フルスピード）
- 15:20～15:45 『YouTubeアニメでサービス訴求は加速するのか？アニメを利用したコンテンツ活用法と作り方？』（株式会社Plott）
- 15:45～16:15 ※コンテンツ調整中（某大手飲料メーカー登壇決定！）
- 16:15～16:40 『YouTubeチャンネル成長とビジネス活用のポイント』（株式会社エビリー）
- 16:40～16:50 エンディング

※本セミナーでのコンテンツ内容、スケジュールは変更になる場合がございます。

**動画マーケティング
カンファレンス2022**

2022
11.29 [Tue]
13:00～17:00

参加無料
Zoom配信

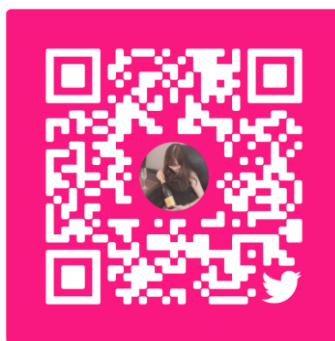
| | | | |
|---|---|---|--|
|  株式会社サムシングファン |  ノバセル株式会社 |  株式会社 NewsTV |  株式会社 SAKIYOMI |
|  株式会社 Plott |  株式会社フルスピード |  株式会社エビリー |  [司会] 株式会社エビリー |

ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

大和田雄大(Yudai Ohwada)
| SNSマーケ



らくりーむ



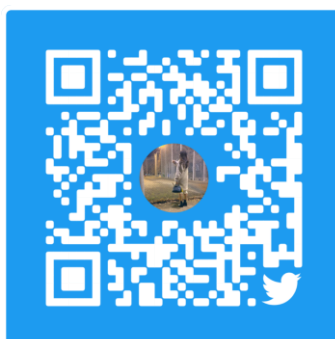
オナシ丸 | FS部屋所属



芦田央 SNSコンサル



こざかいさん | FS



こじさん | YouTubeの業者をやっているキラキラしていないタイプの人、
こじれたおじさん | 根本碧



虹くん_FS



いしはらみほ



まうす@企業アカの中の人



はやび SNSマーケ



月刊SNSレポート 2022年11月号
Monthly SNS Report Vol.040

発行 2022年 11月 9日
発行者 ソーシャルメディアマーケティング事業部
SNSコンサルタント 林
発行所 株式会社フルスピード (<https://www.fullspeed.co.jp/>)
東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F
03-5457-7727

お問い合わせ 【Mail】 s-consul@fullspeed.co.jp

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた現時点での情報です。
2. 無断複製・無断配布・無断公開は禁止しております。

SNS最新
トレンド情報など
発信しています♪



Full Speed

“ココロ ∞ テクノロジー”

